

6.【県南】しらかわプライド醸成事業

予算額（6,543千円）

県南地域の課題

新規 一部新規・継続

ひと・暮らし・
しごと・人の流れ

- ・ 県南地域は首都圏へ距離的に近くアクセスに恵まれているが、県外への人口流出が続いており、地域産業の人手不足が顕在化している。
- ・ 県南地域の企業や地域としての魅力が子どもたちに十分に伝わっていない。

連携・共創の視点及び取組の独自性

産・官・学・金・労・言・士

- ・ 地域づくり活動をする方々が、中学生、高校生や若者とのワークショップを通して県南地域の魅力や課題を把握し、魅力発信や課題解決に向けたアイデアを事業構築にいかす（サポート事業、県・市町村事業など）。
- ・ 小中高生が仕事体験、企業訪問を通して、企業の魅力を体感するとともに、企業側も自社の魅力を発信して将来の採用につなげる。

〈アウトプット目標値〉
仕事体験、企業訪問の参加人数
80人以上

取組の内容

取組名 しらかわプライド醸成事業

1（新）ワークショップ等の開催

- ・ 県南地域の中高校生や企業の若手社員、地域づくり活動をする方等を対象に県南地域の魅力や課題をテーマとしたワークショップやフィールドワークを開催。



2（新）地元企業のおしごと体験ツアー

- ・ 小中学生を対象に県南地域の企業（農業を含む）の魅力を体感できる仕事体験ツアーの開催。



3（新）高校生の地元企業訪問

- ・ 高校生（普通高校も含む）が県南地域の企業（農業を含む）を訪問し、企業の魅力や県南地域で働くことの魅力を体感できる取組の開催。



取組のポイント

① 子どもや若者の意見を
事業構築の参考にする



② 小中学生が県南地域の魅力を
体感できる仕事体験、コンテンツを実施



③ Uターンした若手社員との
座談会を実施



当事業で目指す姿

- ・ 県南地域の子どもが地域の魅力を実感することで、地元愛＝しらかわプライドを醸成する。
- ・ 子どもの時に県南地域の企業の魅力を知ること、高校卒業時点のみならず、首都圏の大学等に進学後も県南地域にUターンして就職することを選択肢の1つにする。

